

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2012 年 1 月 31 日現在

概況 ワシントン州東部の 2012 年 1 月 31 日終わる一ヶ月の気象概況は、概ね平年並みか多少平年を上回る気温で推移し、各地に降雨・降雪があったが降水量は平年を下回る気象であった。Adams 及び Lincoln 郡の土壌水分は乾燥していたが、1 月に入り Adams 郡では 0.5 インチ以上、Lincoln 郡では 0.69 インチの降水量を記録した。冬小麦の作柄は良好と報告された。Spokane 郡では凍結した土壌に降雨があったが、流失した。小麦は良好な作柄であった。Palouse 地方は Pullman にて 1 月 18 日、19 日に降雪があり、Whitman 郡の 1 月の降水量は 2.54 インチであった、Walla Walla 郡は乾燥気味であったが 1 インチ以上の降水量があった。同郡の Snow cover は非常に少ない状態であった。

2012 年 1 月 12 日付け USDA 発表の 2011 年産小麦の生産量予想では、ワシントン州の春小麦の単収、生産量は昨年 11 月 11 日予想（11 月 13 日付け作柄概況に掲載）から変化はなかった。2011 年産冬小麦は、昨年 8 月予想より収穫面積が微増し、単収も 75.0 bu/acer(8 月予想：72.0 bu/acre)に増えた。単収は昨年実績（69.0 bu/acre）より 8.7%増であった。結果として 2011 年産冬小麦の生産量は、2010 年産より約 1 割増の 129,760,000 bushels（約 353 万トン）であった。明細は下表の通り。

2012 年 1 月 12 日付け USDA 発表：2009～2011 年産冬小麦の作付及び収穫面積(*)

State	Area Planted (1,000 acres)			Area Harvested (1,000 acres)		
	2009	2010	2011	2009	2010	2011
Washington	1,700	1,750	1,760	1,650	1,710	1,730
USA	43,346	37,335	40,646	34,510	31,741	32,314

(*)Source : USDA、National Agricultural Statistics Services

2012 年 1 月 12 日付け USDA 発表：2009～2011 年産冬小麦の単収及び生産量(*)

State	Yield (bu/acre)			Production (1,000 bushels)		
	2009	2010	2011	2009	2010	2011
Washington	59.0	69.0	75.0	96,760	117,990	129,750
USA	44.2	46.8	46.2	1,524,608	1,484,861	1,493,677

(*)Source : USDA、National Agricultural Statistics Services

以上